

三日月山・立花山清掃登山～～

【報告者】A本ち

【日時】平成30年10月21日

【天候】晴れ

【参加者】U津、Dr、I田、K崎（CL）、S田、A子、みっちー（SL）、A屋、I藤、I富、K田、Y子、N井、F谷、K出、A本、A本ち、T口、I本、T川、N富（見学者）、K橋（見学者）、子供6名

《コースタイム》

9：00 三日月山霊園駐車場集合 - 9：15 出発 - 10：30 立花山 - 11：20 三日月山（調理・昼食） - 12：30 下山開始 ゴミ拾い 14：00 霊園駐車場にてゴミ計量、解散

《 報 告 》

これ以上ないという晴天の気持ちの良い朝、すいません、A本カー痛恨の遅刻から開始致しました。誠に失礼いたしました。

さて、集合場所の三日月山霊園駐車場には60歳代の重鎮の方々から背負子に背負われた可愛いお子様まで老若男女が集まりました。まばゆい朝日を受けながら写真撮影を終えて、さながら大家族の様相を呈した団体がいざ出発。私は初めて登る山でしたが、気持ちの良い綺麗な登山ルートでした。運動不足の体に鞭打って、何とか皆さんについて行きました。立花山にて美しい眺望を堪能し、その後三日月山に到着。皆さんが担ぎ上げて下さった団子汁を和気あいあいと調理。子供たちや見学者の方々も一緒になって、団子の塊を千切っては投げ千切っては投げしてお汁に入れる作業はとても楽しかったですね。大小様々な団子が入った、野菜もたっぷりな特製団子汁。とても美味しく頂きました。食担の方々、ありがとうございました。

食後は本格的にゴミ拾いをしながらの下山を開始。登山道は綺麗すぎて、私は殆ど収穫の無いまま前半を終えましたが、霊園に近づくにつれ徐々にゴミらしいゴミにあり付けるように。古い感じの空き缶なんかを見つけちゃった時は、テンション上がりますね。私は子供たちと一緒にだったので、大人の落ち着きを維持しつつでしたが、内心ウキウキしてつい夢中になってしまいました。その後、若干霊園のお掃除もしつつ、駐車場近くの道路脇では大量のゴミに遭遇。持っていた袋をパンパンにすることが出来、大満足でした。

この山行を通して感じた事。まずは、子供たちは元気だなあ、と。あの小さな体で最後までよく歩きましたね。下山後もしっかり遊んでましたね。本当にすごい！A本家の娘も元気は元気でしたが…、難しい岩場をあえて選んで登ったり、下り坂で走って止まらなくなったり…。あの無謀さとお調子者なところは、誰に似たのか…やれやれという感じでした。それからもう一つ感じた事。ピナクルはやっぱり懐が広いなということです。同じ鍋の団子汁を食べて、重鎮も中堅も新人さんも見学者さんも出戻りも子供たちも、分け隔てなく楽しく過ごすことが出来る。素晴らしいことですね。これからも楽しく遅しく、山に登りましょう。お疲れ様でした。

計量結果：可燃物 17 kg、不燃物 28 kg